

算数・数学科の担当者同士で共通理解することができた。また、同一題材において、各学部で授業を行うことにより、各学部の課題を明確にすることができた。

イ 課題

今後は、算数・数学科における児童生徒の既習事項や学習活動を的確に把握でき、指導の一貫性を引き継いでいけるチェックリスト等を作成し、系統性のある算数・数学科の指導を行っていくことが必要である。

第5章 成果と課題

本研究では、平成24・25年度の2年間にわたって、「特別支援学校における一貫性・系統性のある指導の在り方に関する研究—知的障害のある児童生徒のp d c aサイクルに基づいた授業づくりを目指して—」を行ってきた。これまでの研究の成果と今後の課題について述べる。

1 研究の成果

(1) 一貫性・系統性のある指導についての整理

特別支援学校における、一貫性のある指導と、系統性のある指導について、長期的な視点や一人一人の教育的ニーズ、発達の段階、生活経験、教科の系統性を踏まえ、整理することができた。

(2) 特別支援学校における一貫性・系統性のある指導に関する現状と課題の明確化

各学校への実態調査の実施により、各学校の現状と課題が明確になった。また、各学校において工夫している取組についても成果として集約ができた。

(3) 「授業づくりの視点」の提案

調査結果の現状と課題を踏まえ、授業づくりのp d c aの各段階ごとに、実態把握に基づく具体的な目標設定の在り方、主体的な活動を促すための工夫や言語活動の充実の工夫、児童生徒の学習評価と教師の指導の評価の在り方、授業改善のための効果的な授業参観と授業検討会の在り方について、「授業づくりの視点」を提案することができた。

(4) 「授業づくりの視点」の活用を通じた各学校での実践例

研究協力員と連携し、「授業づくりの視点」の活用を通じた各学校での実践を行った。共通の視点をもつことで、教師間の共通理解が進んだり、教科の系統性についての見直しにつながる意識の高まりがみられたりした。

2 今後の課題

(1) 「授業づくりの視点」についての提案を行うことができたが、その有効性の検証については、「授業づくりの視点」の活用を通して、授業改善に向けての取組に関する事例を蓄積するとともに、教師の指導の評価の観点などのチェック項目などを再検討する必要がある。

(2) 「授業づくりの視点」の活用を通じた、全体指導計画や個別の指導計画の改善について、十分に検証を行うことができなかった。「授業づくりの視点」を活用し、明らかになった成果と課題を各学校の一貫性・系統性のある指導の充実につなげるための方策等について、具体的に検証を進める必要がある。

本研究は、これまで述べてきたように、特別支援学校における一貫性・系統性のある指導に関する取組の現状と課題を把握し、一貫性・系統性のある指導につながる授業づくりの視点に基づいた授業改善について検証を行ってきた。具体的には、1単位時間の授業づくりにおける授業サイクルに基づいた視点を提案し、授業改善に向けた取組について検証することができたと考える。また、本研究を通して、幼稚部から高等部までの長期的な視点で全職員の共通理解を行うことや発達の段階や教科の系統性を踏まえて指導を行うことが重要であるということが改めて分かった。

本研究が、各学校における授業づくりを通して、特別支援学校における一貫性・系統性のある指導の在り方等を改善・工夫する取組の参考になれば幸いである。

最後に、本研究を進めるに当たり、実態調査に御協力いただいた全ての県立特別支援学校、実践事例を提供して下さった研究協力員の先生方に心からお礼を申し上げたい。

【引用・参考文献】

- 文部科学省 『特別支援学校学習指導要領』 平成21年3月
- 文部科学省 『特別支援学校学習指導要領解説 総則等編』 平成21年6月
- 文部科学省 『特別支援学校学習指導要領解説 自立活動編』 平成21年6月
- 鹿児島県総合教育センター 『研究紀要 第108号』 平成17年3月
- 鹿児島県総合教育センター 『研究紀要 第116号』 平成24年3月
- 鹿児島県総合教育センター 『指導資料 特別支援教育第163号』 平成23年10月
- 鹿児島県総合教育センター 『指導資料 特別支援教育第168号』 平成24年10月
- 鹿児島県総合教育センター 『指導資料 特別支援教育第170号』 平成25年4月
- 秋田県総合教育センター 『研究紀要 第41集』 平成22年3月
- 静岡県総合教育センター 『特別支援学校の魅力ある授業づくり』 冊子 平成24年3月
- 静岡県総合教育センター 『研究紀要 第17号』 平成25年3月
- 国立特殊教育総合研究所 プロジェクト研究報告書（平成13年度～平成15年度）
『21世紀の特殊教育に対応した教育課程の望ましいあり方に関する基礎研修研究』 平成16年3月
- 国立特別支援教育総合研究所
『特別支援教育における教育課程の在り方に関する研究
—複数の障害種への対応及び幼・小学部から高等部までの一貫した教育課程の工夫—』 平成22年3月
- 全国特別支援学校知的障害教育校長会 編著
『知的障害教育における学習評価の方法と実際』 平成23年3月 ジアース教育新社
- 飯野順子 授業づくり研究会I&M 編著
『障害の重い子どもの授業づくりPart 4』 平成23年3月 ジアース教育新社
- 横浜市教育委員会事務局
『横浜版学習指導要領 評価の手引き』 平成23年9月 ぎょうせい
- 全国特別支援学校知的障害教育校長会 編著
『知的障害教育における専門性の向上と実際』 平成24年3月 ジアース教育新社
- 藤原義博 他 富山大学人間発達科学部附属特別支援学校 著
『特別支援教育における授業づくりのコツ これならみんな分かって動ける』
平成24年2月 学苑社